

第 1 問 [1]

[1]

(1) $0^\circ < \theta < 90^\circ$ とする。

$$\tan \theta + \frac{1}{\tan \theta} = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\sin \boxed{\text{イ}} \theta}$$

$$\tan \theta - \frac{1}{\tan \theta} = \frac{\boxed{\text{ウエ}} \cos \boxed{\text{オ}} \theta}{\sin \boxed{\text{カ}} \theta}$$

であり、これらを用いて $\tan 15^\circ$ を求めると

$$\tan 15^\circ = \boxed{\text{キ}} - \sqrt{\boxed{\text{ク}}}$$

である。

(2) θ が $15^\circ \leq \theta \leq 60^\circ$ の範囲を動くとき、 $\tan \theta + \frac{1}{\tan \theta}$ は

$$\theta = \boxed{\text{ケコ}}^\circ \text{ のとき最小値 } \boxed{\text{サ}}$$

$$\theta = \boxed{\text{シス}}^\circ \text{ のとき最大値 } \boxed{\text{セ}}$$

をとる。

[2]

[2] 方程式

$$\frac{4}{(\sqrt{2})^x} + \frac{5}{2^x} = 1$$

の解 x を求めよう。

$$X = \frac{1}{(\sqrt{2})^x} \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

とおくと、 X の方程式

$$\boxed{\text{ソ}} X^2 + \boxed{\text{タ}} X - 1 = 0$$

が得られる。

一方、 $\textcircled{1}$ より $X > \boxed{\text{チ}}$ である。したがって

$$X = \frac{\boxed{\text{ツ}}}{\boxed{\text{テ}}}$$

を得る。これから、求める x は

$$x = \boxed{\text{ト}} \log_2 \boxed{\text{ナ}}$$

となる。

第 2 問 [1]

[1] 座標平面において放物線 $y = x^2$ を C とする。第 1 象限の点 $P(a, a^2)$ における C の接線 l と y 軸との交点 Q の座標は

$$(0, \boxed{\text{ア}} a^{\boxed{\text{イ}}})$$

である。 l と y 軸のなす角が 30° となるのは

$$a = \frac{\sqrt{\boxed{\text{ウ}}}}{\boxed{\text{エ}}}$$

のときである。このとき線分 PQ の長さは $\sqrt{\boxed{\text{オ}}}$ であり、 Q を中心とし線分 PQ を半径とする円と放物線 C とで囲まれてできる二つの図形のうち小さい方の面積は

$$\frac{\pi}{\boxed{\text{カ}}} - \frac{\sqrt{\boxed{\text{キ}}}}{\boxed{\text{ク}}}$$

である。

[2]

[2] 関数 $y = 3\sin\theta - 2\sin^3\theta$ ($0^\circ \leq \theta \leq 210^\circ$) の最大値と最小値を求めたい。そのため $\sin\theta = x$ とおくと、 y は

$$y = 3x - 2x^3$$

と表される。 x の動く範囲は

$$\frac{\boxed{\text{ケコ}}}{\boxed{\text{サ}}} \leq x \leq \boxed{\text{シ}}$$

であるから、 y は $x = \frac{1}{\sqrt{\boxed{\text{ス}}}}$ のとき最大値 $\sqrt{\boxed{\text{セ}}}$ をとり、 $x = \frac{\boxed{\text{ソタ}}}{\boxed{\text{チ}}}$ のとき最小値

$\frac{\boxed{\text{ツテ}}}{\boxed{\text{ト}}}$ をとる。

θ の関数としては、 y は

$$\theta = \boxed{\text{ナニ}}^\circ \text{ および } \theta = \boxed{\text{ヌネノ}}^\circ \text{ のとき最大}$$

$$\theta = \boxed{\text{ハヒフ}}^\circ \text{ のとき最小}$$

である。

第3問

【1】 【2】 …必答問題, 【3】 【4】 【5】 【6】 …選択問題(2題選択)

四面体の四つの頂点を O, L, M, N とする。線分 OL を $2:1$ に内分する点を P とし、線分 MN の中点を Q とする。 a と b を 1 より小さい正の実数とする。線分 ON を $a:(1-a)$ に内分する点を R とし、線分 LM を $b:(1-b)$ に内分する点を S とする。 $\vec{l} = \vec{OL}$, $\vec{m} = \vec{OM}$, $\vec{n} = \vec{ON}$ とおく。

(1)

$$\begin{aligned}\vec{RS} &= (\vec{\text{ア}} - \vec{\text{イ}}) \vec{l} + \vec{\text{ウ}} \vec{m} - \vec{\text{エ}} \vec{n} \\ \vec{RP} &= \frac{\vec{\text{オ}}}{\vec{\text{カ}}} \vec{l} - \vec{\text{キ}} \vec{n} \\ \vec{RQ} &= \frac{\vec{\text{ク}}}{\vec{\text{ケ}}} \vec{m} + \left(\frac{\vec{\text{コ}}}{\vec{\text{サ}}} - \vec{\text{シ}} \right) \vec{n}\end{aligned}$$

が成立する。

(2) 以下 $\vec{l} = (1, 0, 0)$, $\vec{m} = (0, 1, 0)$, $\vec{n} = (0, 0, 1)$ の場合を考える。

点 S が 3 点 P, Q, R の定める平面上にあるとする。このとき、 \vec{RS} は実数 x と y を用いて

$$\vec{RS} = x\vec{RP} + y\vec{RQ}$$

と表せる。これより

$$x = \frac{\vec{\text{ス}}}{\vec{\text{セ}}} (1-b), \quad y = \vec{\text{ソ}} b$$

となり、 a と b は

$$\vec{\text{タチ}} + \vec{\text{ツ}} - \vec{\text{テト}} = 0$$

を満たすことがわかる。さらに、 \vec{RP} と \vec{RQ} が垂直になるのは

$$a = \frac{\vec{\text{ナ}}}{\vec{\text{ニ}}}, \quad b = \frac{\vec{\text{ヌ}}}{\vec{\text{ネ}}}$$

のときであり、このとき \vec{PQ} と \vec{RS} の内積は

$$\vec{PQ} \cdot \vec{RS} = \frac{\vec{\text{ノハヒ}}}{\vec{\text{フヘ}}}$$

となる。

第4問

(1) 方程式

$$z^3 = 2 + 2i \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

を解こう。

複素数 $2 + 2i$ を極形式で表すと

$$2 + 2i = \vec{\text{ア}} \sqrt{\vec{\text{イ}}} (\cos \vec{\text{ウエ}}^\circ + i \sin \vec{\text{ウエ}}^\circ)$$

となる。

$$z = r(\cos \theta + i \sin \theta)$$

とおき、 $\textcircled{1}$ を満たす r, θ ($r > 0, 0^\circ \leq \theta < 360^\circ$) を求めると

$$r = \sqrt{\boxed{\text{オ}}}$$

$$\theta = \boxed{\text{カキ}}^\circ, \boxed{\text{クケコ}}^\circ, 255^\circ$$

となる。

したがって、複素数平面上の第2象限にある①の解は

$$-\boxed{\text{サ}} + i$$

である。

(2) 次に方程式

$$z^6 - 4z^3 + 8 = 0 \dots\dots\dots \textcircled{2}$$

の解について考えよう。

②は $(z^3 - 2)^2 = -\boxed{\text{シ}}$ 、すなわち

$$z^3 = 2 \pm \boxed{\text{ス}} i$$

となるから、(1)と同様に考えると、第2象限にある②の解は(1)で求めた

$$-\boxed{\text{サ}} + i$$

と

$$\frac{\boxed{\text{セ}} - \sqrt{\boxed{\text{ソ}}}}{\boxed{\text{タ}}} + \frac{\boxed{\text{チ}} + \sqrt{\boxed{\text{ツ}}}}{\boxed{\text{テ}}} i$$

の2個であり、他の解は第1象限に1個、第3象限に $\boxed{\text{ト}}$ 個、第4象限に $\boxed{\text{ナ}}$ 個存在する。

注 この問題において複素数平面上の象限とは、実軸を x 軸、虚軸を y 軸とした座標平面における象限のことをいう。

第5問

1枚の硬貨を3回投げ、表が出た回数を X とする。次にさいころを X 回振る。(たとえば $X = 2$ ならば、さいころを2回振ることになる。) そうして、1または2の目が出た回数を Y とする。ただし、 $X = 0$ の場合は、 $Y = 0$ と定める。

(1) $X = 2$ のとき、 Y の取り得る値は、 $\boxed{\text{ア}}$ 通りである。

(2) $X = 2$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{イ}}}{\boxed{\text{ウ}}}$ である。

$X = 2$ という条件のもとで、 $Y = 1$ となる条件つき確率は $\frac{\boxed{\text{エ}}}{\boxed{\text{オ}}}$ である。

したがって、 $X = 2$ 、 $Y = 1$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キ}}}$ である。

同様にして

$X = 1$ 、 $Y = 1$ となる確率は $\frac{1}{8}$ であり

$X = 3, Y = 1$ となる確率は $\frac{1}{18}$ である。

したがって、 $Y = 1$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{クケ}}}{\boxed{\text{コサ}}}$ である。

(3) (2)と同様に計算すると

$Y = 2$ となる確率は $\frac{5}{72}$ であり

$Y = 3$ となる確率は $\frac{1}{216}$ である。

したがって、 $Y = 0$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{シスセ}}}{\boxed{\text{ソタチ}}}$ である。

(4) Y の平均(期待値)は $\frac{\boxed{\text{ツ}}}{\boxed{\text{テ}}}$ である。

(5) $Y = 0$ という条件のもとで、 $X = 2$ となる条件つき確率は $\frac{\boxed{\text{トナ}}}{\boxed{\text{ニヌネ}}}$ である。

第6問

正の整数 a_1, a_2, c が与えられたときに、 $s_1 = a_1$ とし

$$s_i = s_{i-1} + a_i \quad (i = 2, 3, \dots) \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

$$a_{i+2} = a_{i+1} + \left(\frac{s_i}{c} \text{の整数部分} \right) \quad (i = 1, 2, 3, \dots) \dots\dots\dots \textcircled{2}$$

によって得られる数の列 a_3, a_4, \dots, a_n を表示させるために、次のようなプログラムを作ってみた。

以下のプログラムにおいて $\text{INT}(X)$ は X を越えない最大の整数を与える関数である。

```
100 INPUT " a1, a2, c . " ; A, B, C
110 INPUT " n . " ; N
120 S = A
130 FOR J = 3 TO N
140     A = B + INT(S/C)
150     PRINT " a(" ; J ; ") . " ; A
160     B = A
170     S = S + A
180 NEXT J
190 END
```

このプログラムが意図どおりに動作するかどうか確かめてみる。

(1) このプログラムを実行し, $a_1, a_2, c \cdot ?$ に対して 1, 1, 1 を入力し, $n \cdot ?$ に対して 6 を入力すると

$a(3) \cdot$
 $a(4) \cdot$
 $a(5) \cdot$
 $a(6) \cdot 34$

が表示される。また, $a(6)$ が表示される直前の S の値は である。

(2) 次に, 定義の式①, ②に従って計算してみる。

$a_1 = 1, a_2 = 1, c = 1$ とすると

$a_3 =$, $a_4 =$, $a_5 =$, $a_6 =$, ...

となる。

(3) (1), (2) よりプログラムのどこかに誤りがあることがわかった。このプログラムの 160 行, 170 行を修正して, はじめに意図したように動かしたい。

```

130 FOR J = 3 TO N
140     A = B * INT(S/C)
150     PRINT " a(" ; J ; ") " ; A
160     
170     
180 NEXT J

```

の , に当てはまるものを, 次の①~⑨のうちから一つずつ選べ。

- ① $A \cdot B$ ② $B \cdot A$ ③ $A \cdot A + 1$ ④ $B \cdot B + 1$
 ⑤ $S \cdot S \cdot A$ ⑥ $S \cdot S \cdot B$ ⑦ $S \cdot A$ ⑧ $S \cdot A \cdot B$
 ⑨ $S \cdot S + 1$ ⑩ $S \cdot B + 1$

(4) (3) のように修正したプログラムを実行し, $a_1, a_2, c \cdot ?$ に対して 1, 1, 2 を, $n \cdot ?$ に対して 6 を入力するとき, $a(6)$ が表示される直前の B の値は である。

【解答 1】 第 1 問 [1]

[1]

$\frac{\text{ア}}{\sin \text{イ} \theta}, \frac{2}{\sin 2\theta}$	$\frac{\text{ウエ} \cos \text{オ} \theta}{\sin \text{カ} \theta}, \frac{-2 \cos 2\theta}{\sin 2\theta}$
キ $= \sqrt{\text{ク}}, 2 - \sqrt{3}$	ケコ, 45
サ, 2	シス, 15 セ, 4 ソ, 5

[2]

[2]

タ, 4	チ, 0	ツ, $\frac{1}{5}$	ト $\log_2 \text{ナ}, 2 \log_2 5$
------	------	------------------	---------------------------------

第2問 [1]

[1]

$$ア a^1, -a^2 \quad \frac{\sqrt{ウ}}{エ}, \frac{\sqrt{3}}{2} \quad \sqrt{オ}, \sqrt{3} \quad \frac{\pi - \sqrt{キ}}{カ}, \frac{\pi - \sqrt{3}}{2 - \frac{4}{4}}$$

[2]

[2]

$$\frac{ケコ}{サ}, \frac{-1}{2} \quad シ, 1 \quad \sqrt{ス}, \sqrt{2} \quad \sqrt{セ}, \sqrt{2}$$

$$\frac{ソタ}{チ}, \frac{-1}{2} \quad \frac{ツテ}{ト}, \frac{-5}{4} \quad ナニ, 45 \quad ヌネノ, 135$$

ハヒフ, 210

第3問

$$(ア-イ) \vec{l} + \overset{\rightarrow}{ウ} m - \overset{\rightarrow}{エ} n, (1-b) \vec{l} + b \vec{m} - a \vec{n}$$

$$\frac{オ}{カ} \vec{l} - \overset{\rightarrow}{キ} n, \frac{2}{3} \vec{l} - a \vec{n} \quad \frac{ク}{ケ} \vec{m} + \left(\frac{コ}{サ} - シ \right) \vec{n}, \frac{1}{2} \vec{m} + \left(\frac{1}{2} - a \right) \vec{n}$$

$$\frac{ス}{セ}, \frac{3}{2} \quad ソ, 2$$

タチ+ツ-テト, $ab+a-2b$ または $ba+a-2b$

$$\frac{ナ}{ニ}, \frac{1}{2} \quad \frac{ヌ}{ネ}, \frac{1}{3} \quad \frac{ノハヒ}{フヘ}, \frac{-19}{36}$$

第4問

$$ア \sqrt{イ}, 2\sqrt{2} \quad ウエ, 45 \quad \sqrt{オ}, \sqrt{2}$$

$$カキ, 15 \quad クケコ, 135 \quad サ, 1$$

$$シ, 4 \quad ス, 2 \quad \frac{セ - \sqrt{ソ}}{タ}, \frac{1 - \sqrt{3}}{2}$$

$$\frac{チ + \sqrt{ツ}}{テ}, \frac{1 + \sqrt{3}}{2} \quad ト, 2 \quad ナ, 1$$

第5問

$$ア, 3 \quad \frac{イ}{ウ}, \frac{3}{8} \quad \frac{エ}{オ}, \frac{4}{9} \quad \frac{カ}{キ}, \frac{1}{6}$$

$$\frac{クケ}{コサ}, \frac{25}{72} \quad \frac{シスセ}{ソタチ}, \frac{125}{216} \quad \frac{ツ}{テ}, \frac{1}{2} \quad \frac{トナ}{ニヌネ}, \frac{36}{125}$$

第6問

$$ア, 2 \quad イ, 5 \quad ウエ, 13 \quad オカ, 21 \quad キ, 2$$

$$ク, 4 \quad ケ, 8 \quad コサ, 16 \quad シ, 5 \quad ス, 1$$

セ, 3